

令和3年度 第3回タウンミーティング

辰口校下婦人会とのタウンミーティング

日 時 令和3年11月17日(水) 19時30分～21時00分

場 所 辰口福祉会館 交流ホール

参加人数 34人

1) 辰口校下婦人会 会長 挨拶

2) 市長 挨拶、市政報告

3) 意見交換

(参加者)

①のみバスについて、私は100%移動は車でのみバスは利用したことがありません。ただ、高校生は通学に利用している。高校生の意見としては、JRで帰ってくるとのみバスがなく、のみバスまでの時間に30分40分乗り継ぎに時間がかかる。帰る時間にちょうどいいバスがない、土日の利用したい時間になかなかバスがない、ということを行っている。高校生の送迎は親の負担にもなり、高校生が利用しやすいと親も助かるので、見直しを検討頂けるとありがたい。

(市長)

最近こういう意見が多い。どうして待つ時間が長くなったかというと、同じ時間にバスが来るようにしたからかなと思う。のみバスを多くの皆さんに利用していただくためには、時間を同じ時間に走った方が覚えやすいとか、次の交通手段に使う場合には、このタイムラグが広がる可能性はあるが、例えば病院に行く、それから買い物に行くという場合には、1時間後の同じ時間に来た方が利便性が高いという意味で、同じ時間にバスが来るようにさせていただいた。その結果、JRでの乗り継ぎ時間が空いてしまっている時間帯が出てきた。今度見直すときに、さらに利便性を良くするためにどのポイントを重要視すればもっと利用していただけるか、もう1回しっかり見極めて、のみバスのダイヤやルートというものを考えていきたいと思う。高校生の皆さんにも利用して頂けるようダイヤやルートを見直していきたい。

(参加者)

②今子供たちが学校でタブレットを使っている。タブレットを持ち帰って宿題をするということもあり、学童に行くとそのタブレットは一度先生に預けないといけない、宿題は自分の家でしないといけない、学童ではWi-Fiが通ってないので宿題が出来

ないということが発生している。親からすれば、出来れば学童で全部宿題を終わらせてほしいので、早く学童でもタブレットで宿題ができるようなW i - F i 環境を作ってほしい。

(市長)

放課後児童クラブで宿題をやっているかどうか把握していないので、それを確認してから、タブレットを使えるようにW i - F i 環境を整備していきたい。

(参加者)

③母が今年 85 歳になって、市役所でもらったのが能美商業協同組合の 10,000 円の商品券だった。母は車を運転するわけでもなく、能美商業協同組合に入っている辰口地区のお店が少なく使えないと言われた。最近、東京にいた娘も能美市に住所を変えて、これまた商品券をもらってきたが、結局みんなで使えないということになった。せっかくいただいたものが無駄になってしまうので、もう少し辰口地区のお店に声をかけて、能美商業協同組合に入っていただき使えるようにしていただきたい。

(市長)

85 歳の方や能美市内に引っ越して来られた方とか結婚された方に商品券を渡している。これは能美市内で消費をしてもらいたいからこそ能美商業協同組合の商品券を渡していて、能美商業協同組合の方々も辰口エリアで使ってもらえるように、お店をもっと増やすということの努力を一生懸命されている。しかし、なかなかそれが実現に至っていないということである。ただそれを現金に変えるということは私の考え方の中で今はない。やはり能美市内のお店を支援したいという思いからやっている。その一方で、こういうご意見があるということも把握し、できるだけ加盟店を増やすように更に努力をしていきたい。

(参加者)

④先日も先端大の学長さんが、中学校二年生の子供たちと懇談会というか講演をされたということを聞いて、能美市としてはやっぱり先端大があるので、ホームページやポスターなどでいろんなP Rを石川県一、できれば日本一のホームページを作っていたいて、楽しくもっと能美市を先端大とともにP Rしていければと思う。

(市長)

先端大とはいろんな取り組みをやっていて、まず学長さんが市内の中学校二年生を対象に、いわゆる理数系の理科離れが多くなってきているということで、学長さんが理科の楽しさを伝えるということで講演していただいている。また、能美市の総合戦略という能美市の最上位の戦略を考えていただいているのも先端大の学長さんで、SDGs の取り組

みも先端大の教授の方にやっていただいている。それから、今 NOMIST という名称で先端大の学生さんに能美市のいろんな場所を歩き、写真に撮ってもらって、インスタグラムで発信をしてもらうなどたくさんのことを行っている。

能美市のホームページもこの1年半ぐらい前に大幅にリニューアルし、リニューアルに伴いアクセス数が10倍ぐらいに増えている。ただ先端大との関わりをどうするか、バナーがついていたり、リンクをしやすいように何か工夫するようなことを一度先端大とも話していきたい。

また、先端大の地域連携オフィスというところに能美市の職員が2人常駐をしていて、先端大との連携を進めるというようなこともやっている。今、おっしゃっていただいたようなことが感じられるように、いろいろと取り組んでいきたい。

(参加者)

⑤健康ロードの岩内町のところにトイレがあり、そのトイレがもう少し明るくなればいいなと思っている。健康ロードを整備されるということであれば、トイレの整備もお願いできないか。

(市長)

町が管理しているので、町の方にも一定の負担をしていただくことになる。町の方から要望があれば整備していきたいし、当然健康ロードとして整備していけば手洗いも必要になるので、どの場所にどのようなものがあればいいのかということを全体を見渡して取り組んでいきたい。

4) 辰口校下婦人会 会長 挨拶

以上